

令和 5 年度

学 校 評 価

潮来市立日の出小学校

令和5年度 学校評価アンケート結果（教員）

調査人数：(11月)18人、(2月)12人

4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:思わない

	調査項目	回答状況(%)								評価	
		4		3		2		1		平均	
		11月	2月	11月	2月	11月	2月	11月	2月	11月	2月
1	児童が楽しく学習・生活できるよう工夫している。	50	75	50	16.7	0	8.3	0	0	3.5	3.6
		○		△		-		-		-	
2	児童が、目標をもって学習できるよう、指導を工夫している。	55.6	50	44.4	41.7	0	8.3	0	0	3.6	3.4
		-		-		-		-		△	
3	児童が、授業が分かるよう指導を工夫している。	44.4	66.7	55.6	25	0	8.3	0	0	3.4	3.5
		○		△							
4	児童が、課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組めるよう指導している。	11.1	33.3	83.3	58.4	5.6	8.3	0	0	3.1	3.3
		○		△						○	
5	児童が、自分のよさに気付くよう、よいところを認める指導をしている。	61.1	41.7	38.9	50	0	0	0	8.3	3.6	3.3
		△		↗							
6	児童が、様々な友達と協力するよう指導している。	50	50	50	41.7	0	0	0	8.3	3.5	3.3
		-		-		-		-		△	
7	児童が、お互いに意見を伝え合い、自分と違う意見について考えるよう指導している。	33.3	41.7	66.7	50	0	8.3	0	0	3.3	3.3
		-		↘		-		-		-	
8	児童が、早寝・早起き・朝ご飯の生活習慣が確立するよう、保護者への啓発をしている。	16.7	16.7	66.7	75	11.1	8.3	5.6	0	2.9	3.1
		-		-		-		-		○	
9	児童や保護者に、宿題や家庭学習の方法を伝えている。	33.3	33.3	55.6	50	5.6	16.7	5.6	0	3.2	3.2
		-		-		↘		-		-	
10	児童が、SOSを適切に出せるよう指導している。	50	50	50	41.7	0	8.3	0	0	3.5	3.4
		-		-		-		-		-	
11	学校の子供の悩みや不安を聞くための相談窓口は機能している。	27.8	33.3	72.2	58.4	0	8.3	0	0	3.3	3.3
		-		↘		-		-		-	
12	いじめの早期発見に向けて、学校の体制は機能している。	66.7	66.7	27.8	25	5.6	8.3	0	0	3.6	3.6
		-		-		-		-		-	
13	いじめの適切な解決に向けて、学校の体制は機能している。	61.1	66.7	38.9	25	0	8.3	0	0	3.6	3.6
		-		-		-		-		-	
14	いじめの未然防止に向けて、学校の体制は機能している。	44.4	50	55.6	41.7	0	8.3	0	0	3.4	3.4
		-		-		-		-		-	
15	当事者意識をもって、服務規律の徹底に努めている。	88.9	83.4	11.1	8.3	0	0	0	8.3	3.9	3.7
		-		-		-		-		△	
16	児童の成長に役立つ情報を家庭に伝えている。	44.4	16.7	55.6	58.3	0	25	0	0	3.4	2.9
		↘		-		↘		-		×	
17	児童や保護者の話に耳を傾け、よく聞いている。	77.8	83.4	22.2	8.3	0	0	0	8.3	3.7	3.7
		-		↘		-		-		-	
18	課題意識をもって、主体的に研修に取り組んでいる。	38.9	41.7	55.6	50	5.6	8.3	0	0	3.3	3.3
		-		-		-		-		-	
19	児童の実態や学習内容に応じて、効果的にICTを活用している。	55.6	83.4	44.4	8.3	0	0	0	8.3	3.6	3.7
		○		△		-		-		-	
20	本校の働き方改革は機能している。	5.6	8.3	44.4	58.4	38.9	25	11.1	8.3	2.4	2.7
		-		↗		↗				○	
21	さらに業務の削減を進めるべきだと思う。	77.8	75	16.7	16.7	0	0	5.6	8.3	3.7	3.6
		-		-		-		-		-	

令和5年度 学校評価アンケート結果（児童）

調査人数：(11月)308人(2月)308人

4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:思わない

	調査項目	回答状況(%)								評価	
		4		3		2		1		平均	
		11月	2月	11月	2月	11月	2月	11月	2月	11月	2月
1	学校に行くのが楽しい。	55.0	60.4	27.4	25.0	13.1	10.1	4.6	4.5	3.2	3.4
		○		↘		↗		-		○	
2	めあてをもって学習している。	48.6	49.7	37.4	38.0	10.0	9.4	4.0	2.9	3.2	3.3
		↗		-		-		↗		-	
3	授業がよく分かる。	55.3	63.0	33.4	28.6	8.2	5.8	3.0	2.6	3.3	3.5
		○		↘		↗		-		○	
4	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	46.8	43.9	38.3	43.2	11.6	9.7	3.3	3.2	3.2	3.3
		↘		↗		↗		-		-	
5	自分にはよいところがある。	47.4	51.3	35.6	30.8	10.6	11.7	6.4	6.2	3.1	3.3
		↗		↘		↘		-		○	
6	友達と協力することが楽しい。	78.7	74.6	14.3	17.9	4.0	1.6	3.0	2.9	3.7	3.6
		↘		↗		↗		-		-	
7	自分と違う意見について考えることが楽しい。	48.6	47.1	35.3	33.1	12.2	13.3	4.0	6.5	3.2	3.2
		↘		↘		↘		↘		-	
8	「早寝・早起き・朝ご飯」ができている。	46.5	46.8	31.0	30.5	16.4	13.0	6.1	9.7	3.1	3.1
		-		-		↗		↘		-	
9	進んで宿題や家庭学習をしている。	56.2	52.6	27.1	30.5	13.7	13.3	3.0	3.6	3.2	3.3
		↘		↗		-		-		-	
10	体育の授業が好きだ。	74.5	77.3	17.3	12.0	4.3	4.9	4.0	5.8	3.5	3.6
		↗		↘		-		↘		-	
11	悩みや不安があったら、相談できる人がいる。	66.0	70.2	19.8	19.8	7.6	5.8	6.7	4.2	3.5	3.6
		↗		-		↗		↗		-	
12	先生は、自分がいじめたり、いじめられたりしたことに、気付いてくれる。	66.0	69.5	23.1	20.1	6.4	6.2	4.6	4.2	3.4	3.5
		↗		↘		-		-		-	
13	先生は、いじめが解決するように、よく指導してくれる。	74.2	77.6	18.2	15.9	5.2	4.2	2.4	2.3	3.5	3.7
		↗		↘		↗		-		○	
14	先生は、いじめが起きないように、よく指導してくれる。	76.3	79.4	16.1	14.5	5.5	3.2	2.1	1.9	3.5	3.7
		↗		↘		↗		-		○	
15	先生は、自分の話をよく聞いてくれる。	73.6	77.9	21.6	16.9	4.0	3.6	1.8	1.6	3.6	3.7
		○		△		-		-		-	

令和5年度 学校評価アンケート結果（保護者）

調査人数：(11月)121人、(2月)121人

4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:思わない

	調査項目	回答状況(%)								評価	
		4		3		2		1		平均	
		11月	2月	11月	2月	11月	2月	11月	2月	11月	2月
1	学校は、子供が楽しく学習・生活できるよう工夫してくれる。	31.7	36.4	62.7	51.2	5.6	10.7	0	1.7	3.3	3.2
		↗		×		△		↘		—	
2	学校は、子供が目標をもって学習できるよう指導してくれる。	24.6	26.4	61.9	53	11.9	16.5	1.6	4.1	3.1	3
		↗		△		△		↘		—	
3	学校は、子供が授業が分かるよう指導してくれる。	31.7	32.2	56.3	57	11.9	8.3	0	2.5	3.2	3.2
		—		—		↗		↘		—	
4	学校は、子供が課題の解決に向け、自分から考え、自分から取り組むよう指導してくれる。	27	25.6	56.3	49.6	14.3	23.1	2.4	1.7	3.1	2.9
		↘		△		△		—		△	
5	学校は、子供のよいところを認めてくれている。	42.9	43.8	49.2	45.4	6.3	9.1	1.6	1.7	3.3	3.3
		↗		△		↘		—		—	
6	学校は、子供が様々な友達と協力できるよう指導してくれる。	32.5	28.9	54	55.4	11.9	13.2	1.6	2.5	3.2	3.1
		↘		↗		↘		↘		—	
7	学校は、子供が互いの意見を伝え合い、自分と違う意見について考えるよう指導してくれる。	29.4	23.1	51.6	52.9	17.5	22.3	1.6	1.7	3.1	3
		△		↗		△		—		—	
8	学校は、早寝・早起き・朝ご飯の生活習慣の確立に協力してくれている。	24.6	24.8	50.8	46.2	23	24	1.6	5	3	2.9
		—		↘		—		↘		—	
9	学校は、子供に宿題や家庭学習の方法について伝えてくれている。	24.6	22.3	49.2	43.9	22.2	26.4	4	7.4	2.9	2.8
		↘		△		↘		↘		—	
10	学校は、子供が運動が好きになるよう指導してくれる。	20.6	20.7	59.5	56.2	19	19.8	0.8	3.3	3	2.9
		—		↘		—		↘		—	
11	学校は、子供の悩みや不安について相談を聞いてくれる。	23.8	24.8	55.6	47.1	16.7	21.5	4	6.6	3	2.9
		↗		△		△		↘		—	
12	学校は、いじめの早期発見に向けて、しっかり取り組んでいる。	19.8	15.7	49.2	50.4	29.4	24.8	1.6	9.1	2.9	2.7
		↘		↗		○		△		△	
13	学校は、いじめの解決に向けて、しっかり取り組んでいる。	19.8	18.2	51.6	47.1	27	25.6	1.6	9.1	2.9	2.7
		↘		↘		↗		△		△	
14	学校は、いじめの未然防止に向けて、しっかり取り組んでいる。	19	15.7	52.4	48.7	26.2	27.3	2.4	8.3	2.9	2.7
		↘		↘		↘		△		△	
15	学校は、お子さんの成長について役立つ情報を提供している。	21.4	21.5	57.1	50.4	18.3	24	3.2	4.1	3	2.9
		—		△		△		↘		—	
16	学校は、お子さんや家庭の話に耳を傾けている。	25.4	28.1	56.3	41.3	15.1	27.3	3.2	3.3	3	2.9
		↗		×		×		—		—	

【第1回：アンケート結果より】

【結果分析】

8・9の項目について、児童・教員ともに評価が低かった。家庭への啓発・周知を図るために、保健だよりや学年だよりにコーナーを設けたり、すこやかウィークの期間を拡大して取り組むようにする。

12～14の項目について、児童・教員との評価の差が大きかった。いじめ防止の取組を周知するために、いじめ防止対策基本方針にあるいじめの定義や早期発見、早期解決、未然防止等の内容をわかりやすくして、再度学校HPに掲載するようにする。

【第2回：アンケート結果より】

【これまでの取組と結果分析】

(NO8の取組) 保健だよりと学年だよりを通して啓発し、1月に「すこやかウィーク」を設定し周知を図った。学校保健委員会や個別面談等の機会も加えて、継続して啓発周知していく。

(NO12～14の取組) 学校HP掲載のいじめ防止対策基本方針のポイントに色をつけて明確にした。また、学校だより等を通して、いじめの定義や本校の取組について周知を図った。基本方針に従って学校のいじめ対応に関する当該家庭への丁寧な説明に努めていく。

(NO11・16の取組) 教師の児童への対応や面談等の目的・内容が、保護者・家庭に十分伝わっていないところがあった。家庭連絡のガイドラインを確認したり、事前にアンケートで相談内容を把握したりするなど、限られた機会を有効に活用する。

(NO4の分析) 授業参観だけでは、学校での指導の様子がよく分からないので、明確に回答しにくい。質問項目の表記を児童の姿として書き変える。

(NO15の分析) 児童の成長に役立つ情報とは何なのかよく分からないので、明確に回答しにくい。質問項目の表記を書き変えるとともに、児童の努力の成果やよさについて、積極的に家庭に連絡していく。

令和5年度 日の出小学校 学校関係者評価

4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:思わない

○ 自分の考えに最も近い番号の欄に○をつけてください。 (6年 3月 15日回答 総数: 4名)

	項 目	4	3	2	1
1	本校は、教育目標に向かって適切な学校経営が行われている。	100%			
2	本校は、組織目標の達成に向けて適切な学校運営が行われている。	100%			
3	本校は、確かな学力の育成に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
4	本校は、豊かな心の育成に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
5	本校は、たくましい心と体の育成に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
6	本校は、組織による生徒指導に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
7	本校は、教育的ニーズの情報共有による計画的指導に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
8	本校は、ユニバーサルデザインや合理的配慮に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
9	本校は、目指す学校像に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
10	本校は、目指す教師像に対して適切な取組と評価が行われている。	75%	25%		
11	<p>その他【自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の学力の現状に関する先生方の認識と、学力向上に向けた今後の取組に関する先生方の考えを伺いたい。 →全国学力学習状況調査や県学力診断のためのテストの分析結果をもとに、重点教科・項目を絞り込み、数値目標を設定し、校内研究組織を活かして授業改善に取り組んでいく。 ・いじめの認知件数を具体的な数値として示すことで、現状がより理解できた。 ・引き続き、いじめや虐待の定義や学校としての対応について、学校だより等で保護者への啓発を促していくことは必要である。 →いじめ防止対策基本方針を学校HPに掲載するとともに、懇談会や面談、学校だよりを通して、保護者への啓発を図っていく。 ・発達段階に応じて、児童一人一人がタブレット端末をよく活用している。 →タブレット端末の管理と情報モラル教育の徹底を図りながら、欠席児童や不登校児童への学習機会の確保に取り組んでいく。 				